

# 金山地区のまちづくりを語る会

## 1 趣旨

名古屋駅に次ぐ乗降客数を有する交通結節点であり、広域交流拠点である金山の位置付けを踏まえ、地域の魅力や安心・安全性の向上を図ることを目的とし、地域住民や自治会、商店街、企業、地権者、行政など、多様な主体と一緒に「金山のまちづくり」を考え、現状の課題やまちづくりの方向性について共有し、持続的なまちづくりを進めていくための仕組みや体制づくりを検討するために設置するものです。

## 2 構成員

- 平和学区・正木学区・橘学区・松原学区・高蔵学区区政協力委員等地元住民
- 金山橋連合商店街振興組合員・金山商店街振興組合員等事業者
- 周辺施設地権者
- 主要施設管理者（日本特殊陶業市民会館／名古屋ボストン美術館／名古屋フィルハーモニー交響楽団／アスナル金山／その他）
- その他団体（金山コンベンションサポート連盟／金山繋ぐ会／その他）
- 行政関係者（中・熱田区役所／住宅都市局／その他）
- 事務局（公益財団法人名古屋まちづくり公社）

## 3 主な活動

- 各団体の活動に関する情報交換
- まちづくりに関する勉強会
- 地区課題等に関する意見交換
- その他のまちづくり活動

## 4 その他

- 本会は、定期的（月1回程度）に開催し、上記の活動を行うものとする。
- 本会は、将来的には発展的に解消し、後継組織として「金山地区まちづくり協議会」の設立を目指すものとする。